

科学技術者と考える これからのエネルギー

～化学の夢を明日のエネルギーと 社会につなげる工学～

日時:2014年6月20日(金)

13:00～17:10 (開場12:30)

場所:日本学術会議講堂

(東京メトロ千代田線「乃木坂」駅⑤出口徒歩1分)

一般公開
入場無料

<プログラム>

13:00 開会挨拶

北川 尚美 (東北大学、日本学術会議連携会員)

13:10 日本のエネルギー戦略における技術革新と国際展開

岡崎 健 (東京工業大学、日本学術会議会員)

14:00 化学と工学の視点から考える研究シーズと社会実装

松方 正彦 (早稲田大学)

(10分休憩)

15:00 次世代エネルギー社会における科学技術の役割と政策の役割

植田 和弘 (京都大学)

15:50 次世代エネルギー社会に向けた根拠に基づく議論と技術実装への挑戦

古山 通久 (九州大学)

16:40 総合討論

藤岡 恵子 ((株)ファンクショナル・フルーツ、日本学術会議連携会員)

17:00 閉会挨拶

加藤 之貴 (東京工業大学、化学工学会次世代エネルギー社会検討委員会委員長)

本シンポジウムでは、様々なシナリオの下でのエネルギー需給見通しやエネルギーシステムの課題、これまでの技術開発事例や、現在の研究開発の推進状況を踏まえたうえで、今後、研究開発や技術導入を促進する方策は何か、研究開発を進めるべき技術をどのように特定するか、次世代のエネルギーシステムの設計や実現のために科学技術者はどこまで何に貢献できるのかについて議論し、認識を共有する。特に、日本が強みを有する化学から生まれた夢ある技術を、工学の力で社会に実装し、豊かで安心な暮らしを可能とするための道筋や隘路について考えていきたい。

主催:日本学術会議触媒化学・化学工学分科会
(公社)化学工学会

問い合わせ:化学工学会事務局
E-mail: sympo@scej.org

